

PART 13

《ジューズとなり、なりふり構わなくなった浩と後輩女子。彩のトスの瞬間に時間を止める》

（前をもっとがばっと捲って、と）

《浩はスコートを前から思い切り捲って、パンティの前面をすべて露出させる》

（よし、これなら動揺するだろw）

（甘いですよ、そんなの）（この前見られたでしょ）

（これ以上って、まさかパンティを下すのか!?!）

（まあ、さすがに前は可哀想ですね）

（じゃあ、このくらいでw）

（お前ら、鬼だな…）



《時間停止解除。パンティが太ももの半ばまで落ち、スコートの後ろが捲れ、丸出しの尻を晒す彩》

（え？）

《お尻に空気が当たる違和感に動きを止める彩》

「……！ きゃ、きゃあ」

「おおおっ」「すっげー」「若杉のケツw」

「きゃあ！」「先輩、お尻！」「男子見るな！」

《羞恥にしゃがみ込む彩。ラケットが落ちてきたボールに当たりフォルトになる》

《パンティを引き上げたが、動揺が続き、セカンドサーブもミス》

「アドバンテージ、滝沢」

（ふふ、恥ずかしがる先輩、可愛い！）

（男子嬉しそう！ もっとサービスしましょうねw）

《次のサーブも力が入らない彩。滝沢にレシーブで攻め込まれ、ラリー戦となる》

「パンティのゴム緩んでるから気をつけろよー」
「さっきは一瞬しか見れなかったなあ」 「若杉の生ケツ、また見たい」 「日焼け跡工口過ぎw」

（ふざけないで！ 絶対に負けたくないんだから…あ、次の球なら打ち込めそう！）

《時間停止。またもやパンティが下ろされる》



（嘘!?、もしかして……でも、ここで決めないと）

《パンティが下がったのを感じるが確認できない彩。ギャラリーは今度はからかわず、じっと見ている》

（下がってるかもしれないけど、スコートは捲れてないよね……このポイントだけ……）

《ラケットを後ろに振りかぶる彩》

《しかし、スコートの後ろは大きく捲られていた。
地べたに座っているギャラリ―はじっくり観察》
「きやあ、先輩、またお尻丸出し！」
「男子、黙って見るんじゃないわよ！」
「ばか、静かにしてろ」「もう少し見たいw」



《スイングしようとした瞬間に聞かされ、彩のラケット
トが止まる。お尻を外気が撫でるのを感じ……》
「きやああっ！」 《ラケットを落とし、スコートを押
さえる》

「ゲーム、滝沢」

《2度もお尻を見られたショックにしゃがみこむ彩》

「……」《うつすら涙ぐみ小さくしゃくりあげる》

《静かに周囲に集まるギャラリィ。しゃがんでスコートが上がり、露わになった太ももに視線が集中》

「まあ、気を落とすなよ」「次取ればいいんだから」「ドンマイ!」「調子はいいいんだからさ」「絶対勝てるよ」「がんばれ!」



《必死になだめる男子たちを冷ややかに見つめ、ヒソヒソ話をする女子》

（絶対、彩ちゃんの脱衣テニスをもっと見たいだけだよね）（男子って最低!）

（でも、若杉先輩も反省するいい機会かも）

（少し強いからって後輩に厳しすぎたもんねー）

（確かに）（イレギュラーは言い訳にならないよね）

《皆の励ましにも、しばらくうずくまっている彩》

（もう少しお仕置きしちゃおっか）

（男子ももっと見たいよねw）

《時間停止。しやがみこむ彩の後ろに回り、そっとスコートを持ち上げる麻実と美里》

（スコート、3秒は持ち上がったままにしようね）
（そんなことできるのか……くそ、俺も見たいな）
（大丈夫ですよ。後でもっと恥ずかしい格好、沢山見れるじゃないですかw）
（計画どおりならな…）

《時間停止解除。どよめきかける男子たちに向け、麻実と美里がシューっと口元に指を当てる》

（パンティ上げてない（笑））（ケツぷりぷり！）
（さつきよりよく見える！）（日焼け跡たまらんw）

《3秒後、ふわりとスコートが落ち、尻が隠れる。茫然としている彩は露出に気付いていない》

「それじゃあ、もう一枚、脱いでもらおうか？」

「え？……」

「ルール変更は絶対しない、って言ったのは若杉だよな？」

「そうだけど……」

（誰か助けて）

使用したプログラム・素材等

- 本作品は、ILLUSIONの「ハニーセレクト ～コンプリートパック～」を使用して作成しています。 (http://www.illusion.jp/preview/honey_party/index.php)
- また、イリュージョン公式ページに投稿のキャラデータやシーンデータを活用しています。その他、個人HPに掲載の服なども使用しています。各作者の方に感謝いたします。
- 本作品のコンテンツの著作権は ILLUSIONに帰属し、販売等は認められていません。転載・販売等を行わないようお願いします。